

新型コロナウイルス感染対策・塾内ガイドライン（23年5月版）

’23/5/1 改訂
 フェイマスアカデミー代表 福嶋淳史

新型コロナウイルス感染症（以下コロナと略す）について、2023年5月8日より感染症法上の位置づけが変更となることにより、これまでのルールを一部変更致します。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

【1】以下の方は一定期間、来塾を控えてください。

- (1) PCR 検査・抗原検査等でコロナへの感染が陽性と判明した方、また検査後の結果が未判明の方。
- (2) コロナの症状あるいはそれに似た症状がある方（同居のご家族に症状のある場合も含む）。
 →発熱、のどの痛み、咳、息苦しさ、強いだるさ、味覚・嗅覚障害、下痢など
- (3) 上記(1)(2)のいずれかにあてはまる場合、発症日を0日として5日間が経過していない方
 →コロナかどうか不明な場合でも、上記のような症状のある場合、コロナ感染と同様に対応下さい
- (4) 薬剤を服用していない状態で解熱後及び症状消失後24時間が経過していない方。

詳細は厚労省のHP
 をご確認ください↓



★学校保健安全法施行規則においても、「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」をコロナによる出席停止期間としています。

【2】コロナ感染（または類似症状）が生じた場合の復帰要件は次の1. 2. を同時に満たすことです。

- 1. 発症後5日間が経過している（発症日を0日とした5日間）。
- 2. 熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間が経過している。

（ケース1）火曜に授業のある生徒が授業に出席したが、帰宅後の夜遅くに発熱した。

日数	0日目 (火)	1日目 (水)	2日目 (木)	3日目 (金)	4日目 (土)	5日目 (日)	6日目 (月)	7日目 (火)
状態	授業後に 発熱			解熱 他症状なし	症状なし	発症後 6日目		
通塾可否	×	×	×	×	×	×	○	○

→このようなケースでも「発症が夜何時だったか」などには関係なく「火曜を発症0日目」と考える。

・比較的早くよくなった場合でも、発症後6日目が終わるまでは通塾不可。

・このように授業時は無症状で帰宅後に発症したようなケースでは周囲への感染が考えられるため必ず教室までご連絡下さい。

（ケース2）火曜に授業のある生徒が、前日の月曜に発熱し欠席したが6日たってもなかなか症状がよならない。

日数	0日目 (月)	1日目 (火)	2日目 (水)	3日目 (木)	4日目 (金)	5日目 (土)	6日目 (日)	7日目 (月)	8日目 (火)
状態	発熱	授業欠席				発症後 6日目	咳が出る 喉が痛い	症状なし	症状なし
通塾可否	×	×	×	×	×	×	×	×	○

→ 発症後6日目過ぎてても症状が残っている場合は通塾不可。症状が完全に消失後24時間経過すれば通塾可。

【3】マスクなどのルールについて

- (1) マスク着用は3月13日より任意となっておりますが、風邪や花粉症などの症状がある場合は必ずマスクを着用してください。
- (2) 職員から見て体調不良と判断される方（咳がひどい、熱がある、など）はいったん来塾された場合でもその場で退去して頂くことがあります。
- (3) 職員のマスク着用に関しても5月8日以降、お客様と同様にフリー化致しますので、ご了承ください。

【4】職員の発症時の対応について

- (1) 弊社職員が風邪症状ならびにコロナに感染した場合につきましても、原則お客様と同様のルールにのっとりします。
- (2) コロナ感染または感染疑いの場合の授業については「オンライン配信」または「後日振替」または「受講料返金（繰り越し）」のいずれかの方法をとります。詳細は個々に対応致します。

【5】欠席・オンライン授業変更希望連絡フォームの廃止

これまでクラスター発生時の追跡のためにご協力頂いて参りました「欠席・オンライン授業変更希望連絡フォーム」は5月8日以降、運用を停止します。今後は欠席（またはオンライン授業変更希望）の連絡時に、症状等についてお知らせください。
長期間のご協力、誠にありがとうございました。

今回、ルールは大幅緩和となりましたが、今後もコロナやインフルエンザなどの感染対策の必要性がゼロになるわけではありません。流行の状況等を見ながら、臨機応変にご対応頂ければ幸いです。「怪しい場合のマスク着用」「オンライン授業への変更」「入室時のアルコール消毒」などの基本的な感染対策は引き続き継続をお願い致します。

もちろん当塾でも換気・机椅子の消毒等、出来る限りの対策を今後も継続して実施して参ります。よろしくお願い申し上げます。

以上